

清流の国ぎふ創作オペラ

〜ぎふ早田郷土誌より〜

不思議な

石の物語

ふしぎな石のものがたり

作曲／柴田恭男

台本／柴田恭男・奥田真弓

音楽監督・指揮／山口敏昭

演出／奥田真弓

令和5年 1月28日(土)・1月29日(日)

17:00 開演 (16:30 開場)

14:00 開演 (13:30 開場)

ぎふ清流文化プラザ長良川ホール

岐阜市学園町3丁目42番地

〔入場料(全席自由)〕

一般 2,000円 高校生以下 1,000円

※当日券は、前売りが完売した場合、販売しませんのでご了承ください。

〔チケット取り扱い〕

販売開始日／令和4年12月1日(木)

お問い合わせ

ぎふ清流文化プラザサービスカウンター Tel.058-233-8121 / 「不思議な石の物語」実行委員会 Tel.090-9260-1365

主催／「不思議な石の物語」実行委員会・(公財)岐阜県教育文化財団(清流の国ぎふ創作オペラ助成事業)

後援／岐阜県・岐阜県教育委員会・岐阜市・岐阜市教育委員会

協力／早田まちづくり協議会・早田観世音堂保存奉賛会・除水延命地藏尊

協賛／十六フィナンシャルグループ

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～  
2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)



十六フィナンシャルグループ は清流の国ぎふ創作オペラを応援しています

# STORY of the STONE

～ぎふ早田郷土史より～

## 不思議な石の物語

### あらすじ

昔、美濃の国厚見郡早田村（現在の早田）の村人が長良川の川底で光を放つ不思議な石を見つけ村で大切に祀った。ある年大雨に見舞われ、堤防に穴があき村が流されそうになった時、その石が穴を塞ぎ村を救った。その時二つに割れた石を一つはお地蔵様に、もう一つはおもかる様として大切に祀られた。

おもかる様に心を込めて願うとその願いが叶うと信じられており、村に住む眼を悪くした母千代と娘の絹は毎日千代の眼が良くなるよう祈っていた。そして満願の日、願いが叶い母千代の眼が明き、庄屋夫妻、村人は共に喜んだ。しかし、嵐の日おもかる様にお参りしていた母娘に鉄砲水が…。

### スタッフ

作曲／柴田 恭男  
台本／柴田 恭男・奥田 真弓  
音楽監督／山口 敏昭  
演出／奥田 真弓  
合唱指導／山口 敏昭  
児童合唱指導／井上 博嗣

練習ピアノ／矢島 尚里  
演出班／安藤 恭子・櫻田 智志  
舞台監督／浅野 公蔵  
衣裳／桐山 なほ美・森 高子  
化粧／庄司 年栄  
美術・照明・音響／総合舞台はぐるま

### 演奏

指揮／山口 敏昭  
ピアノ／小見山 純一  
ヴァイオリン／和田 有里奈  
ハープ／森清 奏子  
パーカッション／松野 弥咲

### キャスト

庄屋／井上 博嗣  
庄屋の娘 妙／安藤 風季

庄屋の妻 さと／村井 康子  
佐吉／上田 賢

母千代／篠田 弘美  
千代の娘 絹／辻 優華

### 村の女

朝原 嘉代子 石河 智由紀  
加藤 瑞子 内堀 洋子  
河田 尚美 大野 由利子  
河野 彰子 桐山 なほ美  
高橋 尚美 高野 正子  
筒井 浩美 平光 ゆき  
中島 和子 二村 千恵子  
三輪 みち子 宮腰 きぬ子  
武藤 淳子 渡邊 もえ  
山本 美智子

### 村の男

加藤 秀男  
櫻井 史人  
鷺見 栄二  
國井 文男  
高瀬 雄矢  
矢嶋 栄司

### 村の子ども

岩田 悠  
大野 未愉  
大野 利紗  
加藤 桜華  
河野 紗季子  
住谷 珂奈  
木全 まりこ  
日比野 心咲  
日比野 百花

### 不思議な石の物語実行委員会

委員長／平井 花画  
副委員長／奥田 真弓  
山口 敏昭  
柴田 恭男  
委員／桐山 なほ美  
矢嶋 栄司  
中島 和子  
高橋 尚美  
宮腰 きぬ子

新型コロナウイルス感染症拡大状況により、公演を中止もしくは延期、変更する場合があります。

※ご来場の際は以下の事項にご協力をお願いします。



常時マスク着用



入場時には検温



手指消毒  
こまめな手洗い



間隔は  
1m以上



声を出さずに  
拍手で応援



退場は順番に



入り待ち  
出待ち禁止

